

## ご挨拶

会長 神谷 和也



皆様には日頃より本会の活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響から、交換学生派遣をはじめ、予定していたすべての事業が中止や延期を余儀なくされました。いまだその収束が見通せない中、協会としてもウィズコロナ/ポストコロナ時代に向けて、姉妹都市交流・多文化交流共に柔軟に対応していく必要があります。

来年、本会は設立40周年を迎えます。また、ハンティントンビーチ市とは姉妹都市提携40周年、コリング市とは25周年を迎えます。その翌年にはホブソンスベイ市と姉妹都市提携35周年を迎えますので、周年に向けた交流に関する話し合いが各3都市と進められております。様々な国際交流活動が制限される中、各姉妹都市の現状や周年記念に向けた想いについて、関係者各位からメッセージを頂きましたので、ご紹介致します。

多文化交流事業については、交流事業（日本文化体験バスツアー等）は開催を見送りましたが、大人日本語教室については予定通り、新規開催に向けて準備をし、6月からの始動が確定しています。ボランティアグループによる日本語教室は、感染予防対策を徹底しつつ開催したり、新しくZOOMを取り入れるなど、臨機応変に対応して下さったと聞いております。誠にありがとうございました。

一日も早いコロナの収束とこれまで同様の活動を取り戻せる日が来ることに希望を託し、国際交流の発展に努めてまいります。引き続き皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

## 2020年度の 活動報告

第1回役員会（書面決議）

第2回役員会 11月30日

第3回役員会 2月19日

総会（書面決議）

### 新型コロナ感染症の影響により中止となった事業

- ・ 交換学生・引率の派遣及び来安
- ・ ハンティントンビーチ市エジソン高校野球部の来安
- ・ 子ども日本語教室
- ・ 日本文化体験バスツアー

### 新たな取り組みとして

- ・ 姉妹都市派遣制度（交換学生及び市民派遣）の見直し
- ・ 協会役員体制及び会則等規定の見直し
- ・ 協会WEBサイトのリニューアル
- ・ 日本語教室ボランティア連絡会議の開催（6月16日）
- ・ 日本語教室オンライン開催の為にZOOM利用研修会の開催（3月27日）





# Huntington Beach ハンティントンビーチ市 [アメリカ合衆国]

## information

- [人 口] 約190,000人
- [面 積] 72.96km<sup>2</sup>
- [産 業] 石油・航空部品 精密機器
- [観 光] 独立記念パレード、  
全米サーフィン選手権大会
- [余 暇] 年間を通じて温暖で、恵まれた浜辺を有して  
いることから、マリンスポーツが盛ん。
- [提 携] 1982年7月4日



オレンジ郡日系人協会から贈られた表彰状  
とナカバヤシ会長



## Huntington Beach Sister City Association

会長 フランク ナカバヤシ 様より

拝啓。

安城市国際交流協会の皆様に置かれましては、昨今のコロナ禍の中、お元気で過ごしの事かと存じます。大変お世話になっております。

先ずは、昨年の当市での「桜まつり」をカリフォルニア州当局のコロナ感染防止在宅命令により、急遽中止のやむなきに至りました事で参加予定者をはじめ、多くの関係者の皆様にご迷惑をお掛け致しましたことを心よりお詫び申し上げます。

米国では昨年3月16日から全米がロックダウンとなり、世界最大のコロナ感染者と死亡者が発生し大変な混乱となりました。その間は一切の会合を中止致しまして、毎週理事会のメンバーによるNewsletterの発信で皆さんの健在を確認するとともに絆を保って参りました。そうした中でコロナ感染が小康状態になった9月には貴協会よりお預かりしておりました感謝状の贈呈をSemeta市長の臨席のもとで行いました。

又、10月のオレンジ郡日系人協会の年次表彰では小生の長年に渡る日米親善の努力に対し表彰状を頂戴致しました。

ワクチンの接種は国家事業として推進され、とりわけ感染者の多いカリフォルニア州では軍隊や消防の出動、街の薬局からスーパーマーケットでのワクチン接種など、広範囲での接種が進んでおります。お陰様で感染者も激減し、特に先行接種を受けた高齢者の感染はゼロ。重症化や死亡者も極めて少なくなり、ワクチン接種の効果は鮮明です。

他方、残念なことにアジア系へのHate Crimeが全米に発生しており、当市では来る4月18日に桜まつりを開催してきたCentral Parkで市内の住民の多様性を示す地域のピクニックが開催されます。私達姉妹都市協会も市当局の要請を受けて地域友好活動と日本文化紹介と親善の一環として参加いたします。

毎年参加しております当市の125年の伝統行事「独立記念日」のパレードも開催未定ですが、開催する際には予防対策を取り、参加する予定です。

アメリカからもコロナ禍の一日も早い収束と、様々な国際親善活動の再開を祈っております。



協会役員を退任されるドナルドAマッカリスター氏と  
アーバー夫妻への感謝状贈呈の様子



4月18日に行われたピクニックでのナカバヤシ  
会長と理事の皆様





# Hobsons Bay

ホブソンズベイ市 [ オーストラリア連邦 ]

## information

- [人 口] 約89,000人
- [面 積] 62.9km<sup>2</sup>
- [産 業] 石油化学工業
- [観 光] 19世紀の建物が残るウィリアムズタウン、サイエンスワークス博物館など
- [余 暇] クリケット、ゴルフほか、ヨット、カヌーなどの海辺のスポーツが盛ん。
- [提 携] 1988年10月17日



予定していた“Talking Hands”展は屋内では開催出来なかったため、市内5か所での展示となりました。写真は孫とツアーをしている様子です。



2021年3月、規制が緩くなった時にオンライン会議の代わりに、派遣者らとゴルフクラブで会うことが出来ました。



## Hobsons Bay International Friendship Association

会長 Joy Martin 様より

What a very interesting and challenging year 2020 was. The Association began preparation for 2020 by selecting our students in November 2019.

These students came from four different schools in Hobsons Bay. Flight tickets were purchased and the students enjoyed the Welcome Dinner where they met members of the association and attended the Japanese Festival in the city in February. However by March it became clear that the world pandemic was going to put a halt to visitations to Anjo.

Our Japanese Writing Competition was established to increase awareness of our Sister City relationship. This went ahead. Students hand wrote in Japanese. Their essays showed our good fortune in having a well kept coastline, lakes and parks which with the very strict lockdown restrictions, including the closure of schools, libraries, play and exercise equipment, a 5 kilometre travel limit and one hour daily outside exercise. I took to walking or bike riding to visit the open spaces in Hobsons Bay that were mentioned by the Japanese writing entrants,

Spending the Covid lockdown exploring Hobsons Bay, I am even more excited to welcome Anjo citizens here to also appreciate the natural and manmade delights we have to offer. The student delegation is hopeful to meet with your members next year. They have been practising with chopsticks and are studying up on your culture.

Let's us trust that our fear of Covid will be a thing of the past. I feel this experience has taught us to be more resilient, given us a greater appreciation of our city and made us kinder and more understanding of our fellow citizens.

Warm regards to all.  
Joy Martin President HBIFA.

2020年はなんと興味深く、困難な年でしたでしょう。2019年11月、私達は学生派遣の選出を終え、2020年の準備を進めていました。派遣される学生は市内にある4つの異なる学校から選ばれました。航空券も購入し、協会会員の皆様とウェルカム・ディナーを楽しんだり、2月に開催されたジャパニーズ・フェスティバルに参加したりしました。しかし、3月には世界的なパンデミックのせいで安城市を訪問出来ないことがはっきりしたのです。

ところで、当協会では姉妹都市である安城市に関心を持ってもらうため、日本語作文コンテストを行っています。この事業については開催出来ました。生徒たちは作文を日本語で書きます。今回、彼らの作文では、非常に厳格なロックダウンの制限(学校・図書館・遊具や運動器具の閉鎖、5km内の移動制限、毎日1時間の屋外運動など)がある中でも、市内にはよく手入れされた海岸線、湖や公園がある幸せを私達に気付かせてくれました。また、私自身、彼らのエッセイに書かれていた市内の様々な場所へ徒歩や自転車で訪れるなどしました。

コロナでロックダウン時に市内を散策したことで、私はより一層、安城市の皆様をここにお迎えできることを楽しみにしていますし、また、皆様にお教えできる素晴らしい自然や創造があるこの地に感謝しています。学生派遣団は来年には安城市の学生と会えることを願っています。彼らはお箸の使い方を練習していますし、日本文化についても下調べしています。

私たちのコロナに対する恐れが過去のものとなるよう信じましょう。この経験は私たちに、より強靭になることを教えてくれて、私たちの市に対する感謝の気持ちを与えてくれて、より親切な人になるよう、そしてお互いを理解させようとしてくれたのだと私は感じています。



野鳥の楽園、チェリー湖



前浜のボートランプにて



ビーチの彫刻たち



# Kolding コリング市 [デンマーク王国]

## information

- [人 口] 約93,000人
- [面 積] 607.7km<sup>2</sup>
- [産 業] ステンレススチール、鉄鋼業など
- [観 光] 13世紀に建設されたコリングフース城、  
トラポルト現代美術館、  
コリングフィヨルドなど
- [提 携] 1997年4月24日 (友好都市)  
2009年1月21日 (姉妹都市)



2018年に来安した際の様子

## Kulturskolen Kolding

校長 Jens Bloch 様より

Dear Members of Anjo International Association,  
I write this letter to you hoping all the best for all of you in this for our world very unsafe COVID19 situation. Hope everyone in Anjo and Japan are doing very well.  
Right now in Denmark approx 20 % of population have had their first vaccination and before end July everyone who would like to be vaccinated will have had the opportunity.  
Our society has been partly closed since before Christmas but now, since before easter, slowly opening up again. Every week or two weeks new areas are opening up but with restrictions of behavior and distancing.  
Primary schools, universities, shops and factories are now open along with a lot of outdoor activity and sports.  
Unfortunately culture institutions are still closed - but will hopefully open up at latest 21st May. Big music festivals during summer are still undecided.  
But anyway - our teachers has done a perfect job teaching online during closing periods - so our school is still in good shape - looking forward opening before summer holiday and the having a "normal" season next year. We have now changed into Music- and Art school giving lessons in painting and music. And we have had a new name changing from Kolding Musikskole to Kulturskolen Kolding. I`m still the director - just new title.  
Therefore we are also looking very much forward hopefully to go to Anjo in April 2022 to celebrate the anniversary year of Kolding and Anjo. We hope to arrive in Anjo on Tuesday 19th April 2022 and stay until Friday 22nd or Saturday 23rd April, before having 1 - 2 days in Tokyo and then return to Denmark Sunday 24th April 2022.  
We hope to bring approx 10 students from our music-preacademy course and that they will have the opportunity of homestay during visit in Anjo. That would be so nice.  
I will also attend the trip, perhaps bringing 1 teacher also and then as I have understood, the director of Kolding Library Mrs. Pia Henriette Friis and also head of culture in Kolding Mrs. Lisbet Holten Lambert will be a part of our delegation. Then at last the coming chairman our culture council in Kolding will attend. Who that will be, will be decided Nov/Dec 2021 due to elections for the coming 4 years period of council members in Kolding. I can mention the Kolding also are going to elect new Mayor because Mr. Jørn Pedersen is retiring end of this political period. All these delegates will stay at hotel as we used to do it in prior visits in Anjo.  
We are all looking forward visiting you and our friends in Anjo Gakuen again and develop culture and music partnerships together with you. Our student looking very much forward playing as many concerts as possible in primary schools or other venues, perhaps even together with music students from Anjo?  
Looking forward hearing from you. All the best for all of you.

親愛なる安城市国際交流協会 会員の皆様、  
新型コロナウイルスの影響で世界が不安定ですが、皆様 お元気にお過ごしのことと存じます。  
現在、デンマークでは人口の約20%の方々が第1回目のワクチン接種を終え、7月下旬までには接種を希望する人全員にその機会が与えられそうです。  
クリスマス前頃から我々の地域も部分的な閉鎖が始まり、イースター（※今年は4月4日）の前あたりからゆっくりと再開されつつあります。毎週もしくは2週おきの間隔で、行動や距離をとることを制限しながらではありますが、再開される場所が増えつつあります。  
現在、小学校や大学、店舗や工場は、様々な屋外活動やスポーツと共に再開しています。  
残念ながら、文化施設はまだ閉鎖されたままですが、5月21日までは再開されることを願っています。また、現状では夏の間の大きな音楽フェスティバルの開催は未定です。  
しかし、学校が閉鎖期間中でも、先生方はオンライン授業を完璧に対応してくれていましたので、当校は良好な状態を保っています。そして、夏休み前には学校の再開が可能となり、(8月からの)新年度をこれまで通り迎えられることを期待しています。ところで、当校についてですが、美術と音楽のレッスン両方を提供することとなり、コリング音楽学校からコリング芸術学校に名称が変わりました。私はこれまで通り学校長ですが、肩書きが芸術学校長となりました。  
私たちは、安城市とコリング市の周年記念を祝うため、2022年4月に安城市を訪れることが出来ることを非常に楽しみにしています。現在の予定では、4月19日(火)に安城市に到着し、22日(金)か23日(土)までの滞在を考えています。その後、東京で1~2日ほど過ごし、24日(日)にデンマークへ帰国する予定です。  
また、およそ10人の音楽プレアカデミーコースの生徒達を連れて行くことと考えており、滞在中には(前回同様)彼らがホームステイ出来れば、きっと素晴らしい体験になると思います。  
私と教師1名が派遣団の一員として同行する予定で、また、私が理解している限りは、コリング図書館 館長の Mrs. Pia Henriette Friisとコリング市文化部長の Mrs. Lisbet Holten Lambertも派遣団に加わると思います。そして、コリング市議会の文化委員長も同行すると思います。どなたになるかは、4年に1度行われる市議会議員選挙がある、2021年11~12月に決定すると思います。また、その選挙に伴い、コリング市長も新しく変わると思います。その理由は、現市長の Jørn Pedersen氏が今期で引退されることを公表されているからです。ちなみに、生徒以外の滞在は、前回同様ホテルで考えています。  
我々一、皆様や安城学園の友人達に再びお会い出来ること、両市の文化・音楽面での協力を共に発展させていけることを楽しみにしています。当校の生徒たちも小学校はじめ様々な場所で、可能な限りたくさんの方のコンサートが出来ることを非常に心待ちにしています。あるいは、安城市内の吹奏楽部生徒と一緒に演奏するのも楽しそうでしょうか？  
また、お話ができることを楽しみにしています。どうか皆様お元気で過ごしてください。





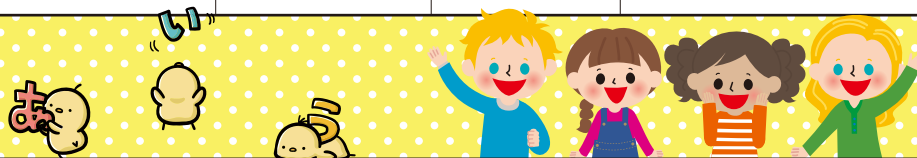
# 安城市内日本語教室について

## 大人向け



主催	活動日時	場所	参加費	内容
さくら日本語の会	火曜日 10:00~11:30	安城市 社会福祉会館	1回100円	日常会話から学校・仕事で使う日本語まで教えます
安城市 国際交流協会	水曜日 19:00~20:30	安城市民会館	32回3,000円 +テキスト代	下記参照
にほんごひろば	木曜日 10:00~11:30	安城市 文化センター	1回100円	外国人対象の日本語教室を開催。初心者大歓迎！
サルビア にほんごの会	土曜日 10:00~11:30	安城市民 交流センター	1回100円	会話・読み書き（初めての人から上級者まで）日本語を覚えたい人、どなたでも歓迎します。

## 子ども向け



主催	活動日時	場所	参加費	内容
多文化共生 サポート Adagio	木曜日 17:00~19:00	アンフォーレ グループ学習室	1月500円	中学生・高校生を対象とした外国につながりを持つ子供たちのための学習支援教室「アーモンド」。
Pay Forward	金曜日 小学生 16:00~17:30 中学生 17:30~19:00	県営古井住宅内 第2集会所	1月400円	外国にルーツを持つ子ども（小・中学生）を対象にした放課後支援教室Raimu - 来夢 -
わくわく子ども 日本語の会	不定期	安城市民 交流センター	4回100円 ほど	中部小学校区および周辺区域を対象に日本語を母語としない子供達の日本語指導や学習サポート

※新型コロナウイルス感染症の影響等で教室を開催しない場合もありますので、開催の有無については当協会ウェブサイトをご確認ください。

### 【協会主催】大人日本語教室について

2019年版協会だよりでお知らせした通り、愛知教育大学の大学院生による教室は終了となりました。今年度、市民協働課と連携を図りながら、新しい形での日本語教室開催に向けて計画し、6月からの始動が確定しています。これまでとの大きな違いは、**①年間を通して学習できること**、**②講師が有資格者で教師経験が豊富であること**、**③初期指導の徹底**などです。詳細に関しては、チラシもしくは協会ウェブサイトをご覧ください。日本語を勉強したい外国にルーツがある方がいらしたら、ご紹介ください。





## 2021年度 協会事業計画&今後の予定

※交換学生派遣事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。

5月	総会（書面決議）
6～2月	協会主催「大人日本語教室」
7～8月	夏休み子ども日本語教室
10月頃	外国人向け啓発事業
12～1月	冬休み子ども日本語教室
2月頃	日本文化体験バスツアー

通年

- ・通訳及び日本語教室ボランティア育成講座やZOOM研修講座
- ・協会ウェブサイトのリニューアル



## 会員募集

### 安城市国際交流協会 入会のご案内と更新のお願い

2021年度会員の申込・更新を受け付けています。  
 詳細は当協会窓口までお問い合わせ下さい。  
 年会費▶個人：3000円 / 団体：10000円



## ダグラス氏が旭日双光章を受賞

2021年4月29日付けの日本政府発表で、ダグラス・アーバー氏が日米の地域間交流および相互理解の促進に寄与したことが認められ、旭日双光章を受賞されました。

アーバー氏は1984年に安城市を交換学生として訪れ、その後ALTとして安城市に2年間滞在されました。

帰国後は、Huntington Beach市姉妹都市協会の理事、会長を務められ、現在は南カリフォルニア日米協会の会長として日米の友好親善に尽力されています。



2014年ご両親と安城市を訪問されました。右端がダグラスさんです。



## ボランティア募集

本協会では、異文化交流を促進するため、各種ボランティアを募集しています。

登録を希望される方は事務局までご連絡下さい。

### 日本語教室ボランティア

外国籍住民の日本語習得のお手伝いをする活動です。日本語教師の有資格者も資格や経験のない方も随時募集しています。

### 通訳ボランティア

姉妹都市の方が来安された際のガイド通訳です。研修会への参加が必須となります。

### 翻訳ボランティア

本会で発行するチラシ等の翻訳作業です。英語・中国語・ポルトガル語、その他各言語についても募集しています。

### ホームステイボランティア

姉妹都市から来安された市民の方々や県等から依頼があった際にご紹介しています。



## 新局長ごあいさつ

事務局長 深津 隆



皆様こんにちは、初めまして。  
 この4月から安城市国際交流協会の事務局長に就任しました深津 隆と申します。  
 安城市国際交流協会は2022年に設立40周年の節目の年を迎えます。

これまでの本市の国際交流の礎を築いてきた先人の皆様の多大なるご尽力に感謝しますとともに、今後の姉妹都市交流、多文化共生各事業の発展に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 編集後記

新型コロナの影響により、たくさんの事業が見送りとなってしまいました。今後はそんな状況下でも出来ることは何かあるのかを委員会の皆様と模索しながら、ニューノーマルを考えていきたいと思えます。協会のウェブサイトのリニューアルもその一つです。ぜひ一度、新しくなったサイトをご確認ください。

発行：安城市国際交流協会（AIA）  
 〒446-8501  
 安城市桜町18番23号 さくら庁舎  
 TEL：0566-71-2260  
 FAX：0566-72-7772  
 E-mail：kokusai.aia@gmail.com  
 URL：http://www.anjo-kokusai.jp/

安城市国際交流協会

Check!

